

緑と風と光

健康

思いやり

希望



野幌小学校 ホームページ

<http://www.ebetsu-city.ed.jp/nopporo-s/>

教育目標

「こころやさしく けんこうな子
みずからかんがえ やりぬく子」



学校だより



江別市立野幌小学校

令和8年8月27日発行

子どもの『好き』をそっと見守る

教頭

『清兵衛と瓢箪』（志賀直哉が大正2年に「読売新聞」に発表した短編小説。）という物語があります。瓢箪（ひょうたん）を愛する少年と、子どもの趣味を理解できずに頭ごなしに否定する大人たち（父親や教師）の対立、そして理不尽な社会を描いています。

～あらすじ～

12歳の清兵衛は、毎日飽きることなく瓢箪を磨き続ける少年です。名品よりも、自分が「いいな」と感じた素朴な瓢箪ばかりを集める姿は、父にはなかなか理解されません。

ある日、清兵衛は屋台で心を震わせるほど気に入った一本の瓢箪に出会い、十銭（現代価格で約200円）で手に入れます。嬉しさのあまり学校にも持ち込み、授業中まで磨いてしまい、ついに先生に見つかってしまいます。家では父の怒りが爆発し、集めた瓢箪はすべて壊されてしまいます。

一方その頃、取り上げられた瓢箪は先生から小使い（今でいう用務員）の手に渡り、骨董屋へ持ち込まれます。最初は5円（約1万円）の値がつき、やがて小使いの機転で50円（約10万円）となり、さらにその先では豪家（資産家）に600円（約120万円）で売られていきます。清兵衛が心を込めて磨いていた瓢箪は、本人の知らないところで大人たちの思惑に揺れ動いていきました。

清兵衛はその後、絵を描くことに熱中します。しかし、父は、絵にも小言を言い出すのです……。



この場面を思うと、担任の先生もまた、清兵衛の“好き”を守ることができなかった大人の一人だったのだと感じます。

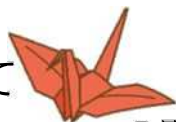
子どもが何かに夢中になるとき、その姿は時に大人の目には「困った行動」に映るときがあります。けれど、子どもにとっては自分の世界を広げる大切な時間です。夢中になっているときの表情は、どの子ども本当に生き生きしています。

保護者の皆さまもきっと、こんな経験があるのではないのでしょうか。突然“石集め”にハマってポケットがじゃりじゃりになったり、毎日同じ折り紙ばかり折り続けたり、どうしても手放したくない宝物を持ち歩いたり……。

大人から見ると「どうしてそれに？」と思うようなこだわりでも、子どもにとっては心の中の大切な冒険なのだと思います。その“好き”の中には、その子の未来につながる芽が静かに育っています。大人が少しだけ歩調をゆるめて見守ることで、子どもは安心して自分らしさを伸ばしていけます。

学校にも、清兵衛のように、自分だけの興味やこだわりを大切にしている子どもたちがいます。その姿を、まずは「いいね」と受け止めてあげること。大人の価値観で急いで方向づけようとせず、子どものペースで育っていく芽をそっと守ること。それが、子どもたちが自分らしく成長していく力につながると考えています。

平和への願いを込めて



7月15日(水)、江別市主催の「平和の日の集い」に、本校から児童会書記局3名が参加しました。市内の小・中学生が作成した折り鶴は広島市の「原爆の像」、長崎市の「平和祈念像」に捧げられます。

本校でも昼休みの時間を活用し、縦割り班ごとに折り鶴づくりに取り組みました。下級生が上級生に折り方を優しく教えてもらいながら、一羽一羽に平和への願いを込めて丁寧に折る姿が見られました。

折り鶴づくりを通して、子どもたちは平和の尊さや命の大切さについて考える機会をもちました。江別市は「平和都市宣言」を行っており、本校でも平和への願いを未来へつなぐ取組を大切にしています。

土器づくり(7月・9月)



「江別土器の会」の皆様と郷土資料館のご協力のもと、恒例の土器づくりを実施しました。

江別市では、今から約8,500年前の縄文時代から「土器」がつくられていたといわれています。子どもたちは、こうした地域の歴史や文化に触れながら、縦割り班で協力して制作活動に取り組みました。

土器づくりでは、郷土資料館の学芸員から、まず粘土を①のばす ②重ねる ③模様をつける ④焼くという工程を学び、一人一人が工夫を凝らして作品づくりに挑戦しました。上級生がお手本となって下級生を優しく支える姿が見られ、1年生も初めての体験に少し緊張しながらも、楽しそうに活動していました。

完成した作品はじっくりと乾燥させた後、9月4日に実施予定の「野焼き(いも会食)」で焼き上げます。土を形にし、時間をかけて仕上げる土器づくりには、ものづくりの喜びや先人の知恵、そして地域の歴史を学ぶ貴重な機会が詰まっています。

子どもたちが地域文化に親しみながら学びを深めることができたのも、「江別土器の会」の皆様、郷土資料館の皆様をはじめ、地域の方々の温かなご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

中学校の部活動を体験しました



夏休み期間中、野幌中学校において6年生を対象とした部活動体験が行われました。野幌中学校区の小学校6年生が参加し、中学校での部活動の雰囲気や活動内容を実際に体験しました。

子どもたちは、先輩たちの生き生きとした活動の様子に触れながら、それぞれの部活動の魅力を感じ取ることができたのではないのでしょうか。今回の体験は、中学校生活への期待を高めるとともに、自分がどの部活動に入るかを考える貴重な機会となりました。

来春の進学に向けて、中学校への理解を深める有意義な時間となりました。



生活リズムを少しずつ整えましょう

長い夏休みが終わり、今日から登校が始まりました。夏休み中は自由に過ごす時間が増え、つい夜更かしをしたり、朝ゆっくり起きたりする生活になりがちです。

生活リズムが乱れると、朝なかなか起きられないだけでなく、午前中にぼんやりしたり、集中力が続かなかったりすることがあります。「なんとなく元気がない」「朝ごはんが進まない」といった様子も、生活リズムの乱れが影響していることがあります。

学校生活のリズムを取り戻すためには、次のようなことを意識してみましょう。

- ・朝は決まった時間に起きる（土日も！）
- ・起きたらカーテンを開けて朝日を浴びる
- ・朝ごはんをしっかり食べる
- ・早寝・早起きを少しずつ続ける（順番は、①早起き→②朝ごはん→③早寝）
- ・夜はゲームや動画を見る時間を少し早めに切り上げる

生活リズムは一日で整うものではありません。焦らず、少しずつ学校の生活時間に合わせていくことが大切です。



あいさつがつなぐ家族の笑顔

北海道 PTA 連合会主催の「北海道 PTA 三行詩コンクール」に、本校の 6 年生が作品を応募しました。その中で、さんの作品が、小学校高学年の部優秀賞に選ばれました。

作品をご紹介します。

朝になった
まだあの一言を言っていない
一階に降りて大きな声で
「おはよう」と家族も返す
「おはよう」とその一言で
みんなほっこり笑顔
「おはよう」は
今日も良い一日になる魔法のおまじない

何気ない日常の中にある「あいさつ」の大切さが、温かい言葉で表現されています。朝の「おはよう」という一言が家族の心をつなぎ、笑顔を生み、一日の始まりを明るくしてくれる様子が目に浮かびます。



あいさつは、人と人との心を結ぶ第一歩です。家庭はもちろん、学校でも、元気なあいさつは安心感や親しみを生み、より良い人間関係づくりにつながります。石井さんの

作品は、私たちが日々交わしている言葉の力を改めて気付かせてくれる素晴らしい作品です。

教室照明のLED化と空調設備工事について

夏季休業中に、教室の照明を LED 化しました。また、エアコンの設置工事も完了していますが、高圧受電設備の改修工事が必要なため、稼働開始は令和 9 年度となる予定です。今後は室外機の設置工事も行われます。引き続き、安全に配慮しながら教育環境の充実に努めてまいります。



《江別市立野幌小学校》

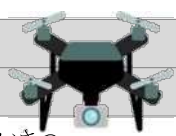
TEL : 382-2151

FAX : 382-2152

mail : ebt-nopporo-sho-1@hokkaido.school.ed.jp



【年間生活目標】すすんであいさつをする。
【8・9月の目標】時間・時刻を守って、行動しよう。

日	曜	9月 行事予定	給食	心	SC	ICT
1	火	北海道シェイクアウト フッ化物 いも収穫② 野小タイム 学年レク【6年】 草の根(1)	○			
2	水	ALT5年②1年③2年④6年⑤ 食の指導(3年)4h かまど作り 草の根(2)	○			
3	木	社会見学4年②③(防災ステーション) 特認説明会①14時②18時	○			
4	金	野焼き・いも会食 草の根(3)	○	○		
5	土	『草の根教育実習』 北海道文教大学の学生さんが来ます。 小規模校などで特色ある『学校体験』を行い、教職の魅力ややりがいを発見することを目的としています。				
6	日					
7	月	クラブ5 P朝のあいさつ	○			○
8	火	4時間授業 給食なし 臨時バス 12:05 フッ化物	✕			
9	水	野幌中職場体験(1)	○			
10	木	参観日3 野幌中職場体験(2)	○			○
11	金	ALT5年②3年③4年④6年⑤ (野焼き予備日)	○	○		
12	土					
13	日					
14	月	130周年記念ドローン空撮日 学年レク【2年】 クラブ6(反省) P朝のあいさつ	○	○		
15	火	4時間授業 給食なし 臨時バス 12:05 フッ化物 食の指導(4年)④	✕			
16	水		○			
17	木	臨時休業日				
18	金	ALT5年②3年③4年④6年⑤	○		○	
19	土					
20	日					
21	月	敬老の日				
22	火	国民の休日				
23	水	秋分の日				
24	木	修学旅行1日目(5・6年生) 学年レク【1年】	△			
25	金	修学旅行2日目(5・6年生) ALT3年②1年③2年③4年④	△	○		
26	土					
27	日					
28	月	就学時検診 13:00～ P朝のあいさつ	○			
29	火	フッ化物 小6中学校登校日⑤⑥(野幌中で解散)	○			
30	水	食の指導(5年)⑤ PTA 秋の資源回収	○			

(心)(SC)保護者の方で、(心)や(SC)と面談を希望される場合は、コーディネーターまでご連絡下さい。(ICT)ICT サポーターの方が来る日です。